



# オールカバー

## 一体型裏込材

### オールカバーについて

オールカバーは、水と練り合わせるだけで裏込材を作る事が出来る一体型裏込材です。従来の裏込材と同等の機能を有し、数種類の材料を必要としない為、作業性の向上が計れます。

#### 用途

- 裏込材
- 中込材
- 各種充填材

#### 特性

- 従来の裏込材と比べ数種類の材料を必要としない為、置場スペースを広く必要としません。
- 一種類の添加になる為、作業性の向上が計れます。
- 微粉末で、練り上がり早く材料の分離が殆どない為、ポンプの圧送が良好になります。
- 地山以上の強度を得ることが出来ます。
- プリージングが殆ど無く硬化後の体積変化も少ない為、間隙を確実に充填します。

#### 性状・荷姿

- 荷姿 20kg/クラフト紙（防湿袋）
- 外観 灰白色粉末
- 比重 2.8~2.9
- pH 10±1.0

#### 配合手順

- ① 200ℓ ミキサーに清水を178ℓ 入れます。
- ② ミキサーを回しながら、オールカバーを3袋少量ずつ添加し十分攪拌する。
- ③ ポンプで注入する。（作液後2時間以内に注入を行って下さい）

## 配合割合

配合	200ℓ	1m <sup>3</sup>
オールカバー	60kg	300kg
清水	178ℓ	894ℓ

## 一軸圧縮強度

材 齢	N/mm <sup>2</sup>
7日	0.50以上
28日	2.00以上

試験条件・水中養生20℃

## 粘性 (Pポート)

攪拌時間	Pポート(秒)
攪拌直後	9.5±2

## ブリージング (%)

時 間	%
1時間	3%未満

### ⚠️ 安全にお使いいただくために



保護手袋着用



保護メガネ着用



保護マスク着用

#### 【取扱い上の注意】

- 取扱い中は、保護メガネ、保護手袋、保護マスクを着用し、衣服や身体に触れないようにして下さい。
- 取扱い後は、手洗い、うがい、洗顔を十分行って下さい。
- 袋からこぼれた場合は、粉塵が立たないように注意して回収して下さい。
- 工事関係者以外は取扱わないで下さい。
- 廃棄処理方法は法令で義務付けられています、法令に従い適性に処理して下さい。

#### 【保管上の注意】

- 高温、多湿とならない一定の場所に保管して下さい。
- 水ぬれしないように保管して下さい。


#### 【応急処置】

- 眼に入った場合は、大量の水で15分以上洗浄し、異常を感じたときは、医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、簡単に吐き出せるようであれば吐き出した後、吐き出せない時は無理に吐き出さずに医師の診察を受けて下さい。

#### 【その他】

- 記載内容は、現時点で入手できる資料や情報に基づいて作成していますが、記載データや評価に関しては、情報提供であって保障するものではありません。
- 注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。
- 記載内容は、新しい知見等により改正される事があります。

薬液注入剤・グラウト・各種高圧ガス  
特殊一般土木資材販売・溶接材料一式

 **株式会社 はりば**

〒577-0067 大阪府東大阪市高井田西4丁目1番9号  
TEL 06-6784-9736 FAX 06-6784-8566

<http://www.hariba.co.jp>